



## 平成25年9月本会議にて一般質問



県政報告会にて



野上国交副大臣に陳情



富山県土木事務所と  
道路改良要望現場の視察



街頭演説にて政策を訴える



岸田外務大臣と



農林水産省へ陳情



宮腰・野上・堂故先生を囲む会にて



田畑代議士と立山砂防博物館視察



県議会の書道クラブに所属「山」



富山県PRマスコットきとと君と



自民党県第二選挙区支部総会にて  
カンパロー三唱



お年寄り子どもに優しい街づくり  
(歩道のカラー塗装後)



山田川水系河川改修新協議会の視察

ごあいさつ

2015年春

いよいよ北陸新幹線開業!!



皆様には、日頃より温かいご指導をいただき心から感謝申し上げます。おかげさまで、元氣いっぱい県議会議員としての仕事に邁進させていただいております。

さて、2015年春の北陸新幹線開業まであと1年となり、いよいよ東京まで2時間7分で行ける時代がやって来ます。富山県では、この「100年に1度とも言える大きな変化」を最大のチャンスととらえ、観光客誘致や企業誘致などによる交流人口の増大、首都圏からの定住者やUターン者の増大など、各分野において「富山の魅力を十分に発揮し、首都圏の元気を富山県に取り組み」ための政策に力を入れております。

また、日々の課題である経済・雇用対策、防災・減災対策、医療福祉対策、子育てや教育などにもしっかりと取り組みます。

これからも元氣な富山県と日本を創るため、皆さんと共に進んでゆく覚悟であります。末筆になりましたが、皆様のご健勝をお祈り申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導をいただきますよう心からお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

富山県議会議員

藤井裕久 拝

# 平成25年9月 富山県議会 本会議一般質問

## 問1 富山県教育の推進について

(1)「富山県教育振興基本計画」の特徴と基本計画について、問う。

知事 基本理念を「富山から世界へ

羽ばたき、未来を切り拓く人材の育成」とし、子供たちが、ふるさとに誇りと愛着を持ち、将来の夢に向かってチャレンジ精神を発揮できるように、積極的に取り組む。

(2)今回の全国学力学習状況調査で、本県は順位を下げているが、今後の取り組みを、問う。

教育長 課題を分析し、早急に対策を講じる。全ての小中学校が調査結果を活用して課題を把握し、授業の改善や指導の充実に積極的に取り組むよう、支援する。

(3)テレビゲームやインターネットによる「家庭での学習時間の不足」について、学習時間の確保対策や教育力向上への取り組みを、問う。

教育長 ゲームやテレビのルールづくり等について、学校での指導や家庭への働きかけを行っている。今後、学力向上対策検討会議を立ち上げ、十分検討する。

(4)ネット依存症の中高生の実態を把握し、対策を講じるべきだが、本県の現状と対策について、問う。

教育長 県内高校生のスマートフォン



所持率は74%と急速に普及している。学校や家庭での生活習慣や健康面からも指導するよう働きかける。

(5)体力の向上について、幼保小学校等を対象に体力向上策と、その成果と今後取り組みの、問う。

教育長 体力運動能力調査結果によると、8種目の体力合計点は、いずれの学年においても、男女とも少しずつ上昇し、一定の成果が上がっている。今後も、楽しく運動ができる環境を整え、積極的に取り組む。

(6)ふるさと教育の成果をどう評価し、今後どのように取り組むのか、問う。

知事政策局長 小中高生のふるさと作品コンクールへの応募の増加、地域活動体験率の向上が見られ、関心が高まっている。「ふるさとの空」の普及やふるさと文学の振興に取り組み、希望と誇りを持てるふるさと教育の推進に取り組む。

(7)児童生徒に対する、社会保障制度や租税に関する教育の充実が大切であると考え、問う。

知事政策局長 小中学校の社会科の授業、高校の公民の授業で学んでいる。また、多くの学校がホーム

ルーム活動などの時間を活用し、外部講師を招いた租税教室などを実施し、今後とも充実に努める。

(8)県立高校再編について、前期再編の評価を生かすかのように後期再編をするのか、スケジュールと併せて、問う。

知事 生徒が切磋琢磨できる教育環境が整い、教員配置の充実や部活動の活性化などの効果が出ている。今後の再編は、時代のニーズや長期的視点に立つて考え判断する。



地元のスポーツ少年団の子どもたち

(1)外科医などの医師不足対策にどう取り組むのか、問う。

厚生部長 総合的な確保対策として、魅力ある勤務環境を目指し各病院への助成や支援をしている。今後、県の修学資金を受けた医師が徐々に増えるが、医師が確保できるような積極的に取り組む。

(2)子育て応援券の利用範囲について、任意ワクチンに加え、乳児早期接種が奨励されるB型肝炎ワク

## 問3 元氣富山の創造について

(1)2020年東京オリンピックを観光や産業振興にどのようにつなげるのか、問う。

知事 東京都の試算では約3兆円の経済波及効果があり、観光や産業振興などの面で取り組むことが重要である。海外選手団や日本チームの強化合宿の誘致、本県スポーツの振興も期待でき、早急に可能性調査や必要な対策を検討する。

(2)本県におけるトップアスリートの育成や施設の整備、応援体制等の現状など、東京オリンピックに向けての取り組みについて、問う。

知事 教育委員会では、①「未来のアスリート発掘事業」や「元氣とやまスポーツ道場開催事業」によるトップアスリートを育成。②スポーツ医・科学サポート機能の充実など、県総合体育センターの機能を拡充・整備。③「県民スポーツ応援団」への募金を活用し選手や

指導者を支援している。今後も「全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成と強化」を目標に東京オリンピックに数多くの選手が輩出できるように取り組む。

(3)富山県立近代美術館(仮称)について、どのような機能を持つ美術館を目指すのか所見を問う。

知事 ①作品の魅力を十分に鑑賞できる機能。②子どもたちに創作のきっかけや生きがい・感動を与え、未来につなげ発信していく機能。具体的には、(1)コレクションを適切に保管・管理できる十分なスペースやセキュリティの確保。(2)常設展示や、企画展示の充実と、ギャラリーの新設。「美術品政府補償制度」に対応した設備。(3)教育普及として児童生徒の創作活動ができるアトリエの新設。その作品を展示し双方型の体験活動ができるよう検討する。県民ともに創り、成長し、親しまれる美術館となるよう取り組む。

## 問2 県民の安全・安心について

チンまで拡大すべきと考え、問う。

厚生部長 子育て家庭に対し、応援券の対象サービスのアンケートを行い、改善点の要望も把握した。B型肝炎ワクチンについては、この結果や医療関係者等の意見を踏まえ、国の定期接種化の検討状況もあわせて適切に判断する。



富山西少年硬式野球クラブにて硬式野球の普及活動



平成25年12月  
**富山県議会  
本会議一般質問**

**問1 県民の安全・安心について**

(1)先月実施された原子力防災訓練について、成果と問題点を「富山県地域防災計画」にどう活かすのか、問う。

知事政策局長 石川県と合同で実施し①被ばく医療機関が参加した訓練②避難先の設定や移動手段の確保③スクリーニングや安定ヨウ素剤の配布要員の育成等が必要であるなどの課題があった。



原子力防災訓練の様子(石井知事)

(2)「災害時の応援協定」の現状と今後の予定や方針について、問う。  
知事政策局長 平成25年11月末現在、8つの分野で合計124件の協定を締結している。今後、未締結の分野、例えば避難手段確保のための輸送業者や、避難所情報提供の情報関連事業者等との協議を進め、県民の安全安心の確保に万全を期す。  
(3)年末の防火対策にどのように取り組むのか、問う。



また、高善寺橋の復旧見込みについて併せて、問う。  
土木部長 井田川・山田川は今後も計画的に整備を進める。また、河川内の雑木や堆積土砂は、必要に応じ撤去し、適切な河川管理に努める。高善寺橋は、来年末を目途に供用できるように努力する。

(6)「メニューの誤表示」の、県内の現状と今後の再発防止対策について、問う。

知事政策局長 各消防局本部の火災予防担当課長会議を開催し火災予防の周知徹底等について議論を行った。今後とも、市町村や消防本部、消防団等と連携し、火災のない「安心とやま」の実現に取り組む。

(4)自主防災組織について、組織率の推移や防災訓練等の活動状況と、これまでの支援事業の評価と今後の取組みについて、問う。  
知事政策局長 組織率は平成16年4月の36.3%から本年11月は74%と倍増し、防災訓練は本年11月時点で47%が実施し、活発になった。今後とも、自主防災組織率の向上と活性化を図っていく。

(5)井田川・山田川の整備について、



災害にあった高善寺橋を視察

**問2 本県の少子化対策について**

(1)本県の就労者数における正規雇用者の割合の推移と、若者の正規雇用創出の取り組みを、問う。  
商工労働部長 平成24年調査で67.1%と全国2位であるが、非正規労働者の割合が全国と同様に拡大。正規雇用につながる就職支援や、企業への環境づくりを進め、雇用の安定に努める。

(2)高校生・大学生等に対する就学支援の現状と今後の取組みについて、問う。

教育長 各関係部局において支援の施策を実施している。既存の制度を含め、新しい制度の周知を図り、十分に活用されるよう努める。

(3)大学生に対して「親学」を実施すべきと考えるがどうか、問う。

教育長 学生や未婚の方々を対象とし、親になることや子育ての素晴らしさなどについて学びが機会の拡充に努める。

**問3 時代に対応した県立施設の活性化と維持管理について**

(1)県立都市公園内のスポーツ施設において、バリアフリー化にどのように取り組むのか、県営球場について、球場内設備を含む全体の改修計画と併せて、問う。  
土木部長 県立都市公園スポーツ施設は、トイレ洋式化・段差解消・車椅子使用者用駐車場設置などバリアフリー化に努める。県営野球場は、補修改修工事・シャワー温水化・身障者や高齢者専用観戦スペースなど、順次バリアフリー化にも配慮した施設の充実に努める。

(2)県立都市公園について、緑地帯を開放し、パークゴルフ場を整備するなど、時代のニーズに合った利用も認めるべきと考えるが、パークゴルフ場利用者数の推移と併せて、問う。  
土木部長 パークゴルフ場利用者数は、平成19年度比で約1.7倍と人気が高まっている。緑地は、県民の多様なニーズに対応して、パークゴルフ場としての改修には検討が必要。生涯スポーツやレクリエーションの推進は大変重要であり、引き続き、県民ニーズに応じた新たな利用について柔軟に対応する。

(3)県立都市公園について、利便性の向上や土地の有効活用、維持管理の節減に取り組むべきと考えるが、問う。  
土木部長 より多くの県民に利用されるよう、時代のニーズにあった施設の更新に努め、機能集約の可能性なども幅広く検討し、維持管理費の節減に取り組む。

(4)今後の県立都市公園の果たすべき役割について、問う。  
知事 若いも若きも身障者も健康者も、お互いの特性や個性を尊重し合い活動できるよう、多様なニーズに配慮し更なる魅力の向上に努める。新幹線時代に、県民はもとより県外や外国のお客さんも含め多くの方にご利用いただけるよう取り組む。

(5)テクノホールの施設・機能の内容と今後どのような方針で取り組むのか、知事の本施設にかける思いと併せて、問う。  
知事 本県から、ものづくり産業の技術力や魅力を国内外に発信する。展示に合わせて利用しやすい施設運営、ものづくりの魅力や学び伝えることが重要と考える。県議会や県民の意見を聞き、本県産業発展の基盤施設となるよう取り組む。



老朽化が進む県営野球場を視察(富山市五福)

# 東奔西走

とうほんせいそう



## 富山第一高校サッカー部 全国制覇おめでとう！

夕暮れの国立競技場に聖火が煌々と揺らめく。終了のホイッスルが鳴り地響きのような歓声が上がった。その瞬間スタンドは大きな感動に包まれた。最後の聖地で、富山第一高校が石川県星稜高校との激戦を制し全国4116校の頂点に立った。後半残り3分から2点差を追いつき、延長後半残り1分で決勝点を挙げた大逆転での勝利であった。

富山県人として、後援会(P.T.A)会長として現地で一緒に応援させていただく機会を得て、最高の瞬間に立ち会えた。選手たちの最後まであきらめない姿勢、仲間への感謝と相手への尊敬の気持ちを忘れないフェアプレーには誰もが感動を覚えたと思う。

富山第一高校は、登録選手25人中23人が富山県出身であり、「選手育成は家庭や親の関わりが大切である」との長峰部長・大塚監督の指導方針から全員が自宅通学である。冬は積雪でグラウンドを使えない日もある。数々のハードを乗り越えて栄光を掴んだ富山第一高校の選手たちに、あらためて心から祝福を贈りたい。そして「北陸の底力」を見せてくれた両校の選手たちには心から感謝したい。感動をありがとう！



後援会長として富山第一高校サッカー部  
大塚キャプテンと長峰部長に祝意を伝える。

### 農林水産委員会 県外視察(福島県)

平成25年10月7～9日



農業生産法人有伊豆沼農産にて  
付加価値型農業の取り組みを視察



角田隈東土地改良区にて一括利用権設定による効率的農地利用について視察

### 主権国家及び憲法 改正を推進する会 富山県地方議員連盟 研修会

平成25年10月25日



㈱ジェイエーあぐり すかかわ岩瀬にて  
総合的ファーマーズマーケット「はたけんぼ」を視察



㈱グリーン発電会津にて間伐材を利用する木質バイオマス発電施設を視察



小池百合子 元防衛大臣より「主権国家とは」について、田村重信 自民党本部職員より「集団的自衛権とは」についてレクチャーを受ける

## 県議会における所属委員会・部会・議員連盟・調査会等

### 「県議会委員会」

- 農林水産委員会 副委員長
- 予算特別委員会 委員
- 景気・雇用・金融対策特別委員会 委員

### 「議員連盟・自民党」

- 日露友好議員連盟
- 自衛隊支援議員連盟
- 県東部地域産業活性化議員協議会
- ボーイスカウト議員連盟
- オイスカ議員連盟
- 商工会議員連盟

### 「部会・自民党」

- 経済建設部会 副部会長

### 「自民党調査会」

- 消防調査会
- 雇用問題調査会
- 医療問題調査会
- 農業問題調査会
- 薬業問題調査会
- 都市問題調査会
- 私学教育調査会
- 並行在来線等問題調査会

### 「議員連盟・超党派」

- 日中友好議員連盟
- 日韓友好議員連盟
- スポーツ振興議員連盟
- 山村振興議員連盟
- 砂防促進議員連盟
- 観光振興議員連盟
- 日台友好議員連盟
- 南米協会
- 水産問題調査会
- 危機管理防災調査会

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

〒939-2741 藤井裕久 富山市婦中町中名1606-1 TEL 076-465-7070 FAX 076-465-7071  
ホームページ <http://hirohisa.nakama.to> E-mail [fujii@hirohisa.nakama.to](mailto:fujii@hirohisa.nakama.to)